

【主の祈り】（カトリック／聖公会共通訳）

天におられるわたしたちの父よ、御名が聖とされますように。御国が来ますように。御心が天に行なわれる通り地にも行われますように。わたしたちの日の糧を今日もお与えください。わたしたちの罪をお赦しください。わたしたちも人を赦します。わたしたちを誘惑におちいらせず、悪からお救いください。国と力と栄光は、永遠にあなたのもです。アーメン

【使徒信条】（日本基督教団 口語訳）

わたしは、天地の造り主、全能の父である神を信じます。わたしはそのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちからよみがえり、天にのぼられました。そして、全能の父

である神の右に座しておられます。そこからこられて、生きている者と死んでいる者をさばかれます。わたしは聖霊を信じます。きよい公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、永遠の命を信じます。アーメン

【礼拝賛美】「御名を掲げて」

御名を掲げて あなたをたたえます
救いのために あなたは来られた
救いの道を 与えに
天より降り 来られた
十字架により 命あがない
よみがえられた

【礼拝賛美】「主はぶどうの木」

（※↓★※の順で歌う）

※主はぶどうの木 わたしは枝です
いつも離れずに
主はぶどうの木 わたしは枝です
豊かな実を結ぶ
★みことばにとどまり 愛に生きるなら
この世は知るでしょう
主の救いと いやし

No.4 2025・4・27

話し合ったり論じ合ったりしているところに、イエスが自身が近づいて来て、彼らとともに歩き始められた。しかし、二人の目はさえぎられていて、イエスであることが分からなかった。

ルカの福音書 24章15、16節

イエス様が復活された日、ふたりの弟子はエルサレムを離れてエマオへと向かいしました。ほんの数日前には、師であるイエス様が十字架で罪人として殺されショックを受け意気消沈し、そこに今度は、死んだはずのイエス様が復活したという知らせが飛び込んできました。彼らは混乱するばかりでした。山の上の街エルサレムから麓のエマオへ山道を下る彼らは、まさに気持ちも沈んで暗い顔をしてその場所から逃げ出したのです。私たちの人生には心配事は尽きません。思いがけないトラブルに見舞われることもしばしばです。心が塞ぎ、やる気が失われ

ると日常生活にも悪い影響が及びます。時には逃げ出したくなります。

けれども、そんな私たちに復活のイエス様は近づき、励まし、支えてくださるのだと聖書は告げています。

復活のイエス様は、心を暗くして道を行く二人に近づき共に歩きました。

イエス様は弱り果てて不安を抱える人を心配してくださいます。その人の弱さや不信仰を非難するのではなく、彼らを励ますと働きかけてくださるのです。イエス様は、疲れた人、重荷を負っている人、悩む人に語り掛けてくださる御方です。

しかし不思議なことに、二人は一緒に歩いているのがイエス様だと気づきません。霊の目が開かれなければ、人は復活の主が共にいることに気づけないのです。

イエス様に気づくために必要なことが二つ示唆されています。神のことばを聴くことと礼拝に加わることです。パンが裂かれた（30）とは「聖餐」、つまり礼拝を示します。神の民の共同体としての礼拝に加わり、みことばに触れるとき、そこに聖霊が働いて私たちの目を開いてくださいます。

復活の主を知った二人は、真つ暗な山道をものともせずに進みエルサレムに戻りました。復活の主が共にいることを知る人は、暗闇でも力強く進むのです。私たちはこのような人生に導かれていることを覚えましょう。

（泰）

4月27日	プレイズサンデー
小礼拝	9時 荻野牧師
聖日礼拝	11時 中西啓兄 高橋美姉
前奏	
招詞	ゼカリヤ書2章13節
会衆賛美	聖歌125 主のよみがえり
主の祈り	
交読	詩篇16篇1～11節 (旧約聖書 945頁)
礼拝祈禱	
使徒信条	
会衆賛美	御名を掲げて
特別賛美	主はぶどうの木
聖書朗読	ルカの福音書 24章13～35節 (新約聖書 172頁)
説教	エマオの道で 荻野泰弘牧師
会衆賛美	聖歌123 いざ人よ
献金	
頌栄	聖歌376 父御子御霊の
祝祷	
報告	
感謝祈禱	奏楽

【招詞（主の招きのことば）】
ゼカリヤ書2章13節「すべての肉なる者よ、主の前で静まれ。主が聖なる御住まいから立ち上がられるからだ。」アーメン

【本日の予定】

■会堂清掃 礼拝後

■小学校礼拝 11時～3階

※ホザナ会 プレイズサンデー出席

■バイブルカフェ
12時15分～45分 談話室

■霊修会実行委員会（教団）
16時～ オンライン

※本日、オアシスデイ③3階、4階など交わりにご活用ください。

※林眞光伝道師は、横浜シオンに礼拝説教で出向。今週末に横浜シオンを会場に開催するホザナキャンプの準備もしてきます。

【本日の礼拝奉仕者】

■小礼拝・オンライン配信担当
荻野牧師
報告 荻野牧師
会場 荻野牧師
配信 配信チーム

■聖日礼拝
礼拝祈禱
聖書朗読
献金1階
2階
献金祈禱
報告 司会者
荻野牧師
会場
受付
パワポ パワポチーム

【次週の説教】聖餐
説教者 荻野牧師
聖書箇所 マタイの福音書
22章34～40節

【本日の配布物】「5月聖務表」「5月祈禱カレンダー」「3月教会会計報告」「OMFニュースレター」

【お知らせ】
母の日礼拝

《講師》荻野まり子牧師
沼津シオン担任牧師

教団理事長、沼津・横浜主任牧師の荻野倍弘（ますひろ）牧師の奥様。現在蒲田シオンに来会中の皆行（ともゆき）兄は長男。以前、蒲田にいた次男恵行（よしゆき）兄とふたりの息子と四人家族。荻野泰弘牧師の義姉。
倍弘牧師と長年にわたり沼津シオンの牧会を務めてきました。かつては併設のこばと幼稚園の働きにも携わり、閉園した今も様々な形で地域との繋がりを持っています。妻として母として牧師として様々な働きを担っています。

■小礼拝 午前9時
オンライン配信

■聖日礼拝 午前11時

いずれも、説教は荻野まり子牧師。

《午後》各会例会

主にある交わりにご参加ください。
ミモザ会とオリーブ会は、荻野まり子牧師を迎えての合同例会です。

・イースター感謝報告

小礼拝、聖日礼拝、小学校礼拝に合わせて120名以上が出席。多くの兄弟姉妹がこの日を目指して来会。久しぶりに来会の方も多く、一堂に会して礼拝をささげられたことを感謝します。一人の姉妹が洗礼を受け、立ち会うことができました。復活の主を仰ぐ希望と慰めで、礼拝全体が喜びに満ちていたように思います。
午後は各会例会。それぞれに良き交わりが持たれたと報告がありました。感謝します。

礼拝式、各会例会、イースターエツグ作成などなど、奉仕を担われた兄弟姉妹にも感謝をいたします。

・オールシオンホザナキャンプ
日程 5/3（土）～5（月祝）
会場 横浜シオン教会
講師 国府田祝子師（こうだよしこ）
【参加者総勢】23名（中高生7名）